

【令和7年度】 指定管理者評価シ ー ト

所 管 課
評価対象期間

令和7年度 指定管理者評価シート＜1＞ 指定概要 （指定管理者によりご記入をお願いしま

施設概要	名 称	川西作業所
	所 在 地	兵庫県川西市小戸3丁目12番10号
	設置目的	心身障がい者の福祉の向上のため、障がい者の日常生活及びの身体障がい者に対し、就労継続支援を行うこと。
利 用 料 金 制		非利用料金制 ・ 一部利用料
指定管理者	名 称	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会
	所 在 地	兵庫県川西市火打1丁目12番16号
指定管理業務の内容		※ 指定管理の業務内容を明確に記入してください。 (1) 障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための就労継続支援を行うこと。 (2) 施設の利用の承諾、その取り消し、その他福祉センターの利 (3) 施設の利用料の徴収及び免除に関すること。 (4) 施設及び付属設備の維持管理に関すること。 (5) そのほか、市長が必要と認める業務に関すること。
指定期間		令和4年4月1日 ～

福祉部 障害福祉課
令和7年4月1日～令和8年3月31日

す。)
社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、18歳以上
料金制、完全利用料金制
めの法律に基づき、18歳以上の身体障がい者に対し、
り用に関すること。
・ 令和9年3月31日

A	優	良
B	良	好
C	課	題
D	要	改
	善	

施設名	川西作業所	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 障害福祉課	
区 分		指定管理者自己評価結果 (指定管理者記入欄)		指定管理者一次評価 (市所管記入欄)		指定管理者二次評価 (外部評価者記入欄)
評価項目及びポイント		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	
1 施設の設置目的の達成に関する取組み〔有効性〕		A		A		1 施設の設置目的の達成に関する取組み〔有効性〕
(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成		A		A		(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成
①法令や利用のルール、事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限に有効活用するとともに、施設の設置目的に沿った成果が得られたか。		A	障害者総合支援法等関係法令、兵庫県からの通知、事業計画に基づき適切に事業を運営しました。 目標工賃達成指導員を配置し、新規企業の開拓や、作業種類の見直しを行い、平均工賃増となりました。	A	障害者総合支援法に基づいた事業運営が適切に行われている。また、工賃向上に資する取り組みも行われている。	意見なし
②利用に係る登録方法や手続について、利用者に対し十分に周知を行い、適正な方法で行われたか。		A	ご利用者には、パンフレット・契約書・重要事項説明書・個人情報使用同意書に基づき、丁寧に説明を行いました。利用者からのご質問には、具体的な回答を心がけました。 また、法改正に伴う変更につきましても、その都度、説明にご利用者に署名捺印をいただいています。	A	利用者やその家族等へ都度説明するなど、適切に行われている。	意見なし
③施設の設置目的に応じた効果的な営業や広報活動を行い、その結果、効果があつたか。		A	川西市社協ホームページや事業所説明会にて空き状況の周知を図り、1名実習につなげました。 広報誌「with」を発行し、施設周囲に掲示し地域の方への広報を実施しました。	A	事業所説明会に参加するなど、効果的な広報活動が行われている。	意見なし
< 課 題 >			最終的には、40名となりましたが、定員を割る月もありました。出席率(約80%)を考慮すると、さらに利用者数を増やす必要があります。		新規利用者確保のため、積極的なPRを行っていくことが必要である。	高齢化が進んでおり、病气やけがなどの対策として、施設の中で健康管理、設備面の改修に取り組まれているのは評価できる。新規利用者の確保については、他市の出席率の状況などを調査し、施設の空き状況を相談支援事業所、基幹、支援学校に伝えるなどで周知を行い、引き続き新規利用者の確保に努められたい。
<改善内容>			相談支援事業所をはじめ川西養護学校やカリヨン特別支援学校などとの連携をさらに深め、体験実習を積極的に受け入れ、施設利用に繋げます。		関係機関に積極的なPRなどを行い、新規利用者の確保に努めるとともに、支援内容などを適宜見直し、利用者のサービス向上につなげてください。	意見なし
(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況		A		A		(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況
① 施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。		A	利用者の意向を伺い作成した個別支援計画に基づき、就労支援・生活支援を実施しました。サービス管理責任者を中心に利用者個々の相談にも応じ、必要な場合は、関係機関とも連携を図り、対応しました。 ご利用者の生活全般を見据えた支援ができるように情報共有に力を入れました。	A	各利用者に適したサービスを提供するなど、施設の目的に則って、有効に活用されている。	意見なし
② 施設の利用者や実施された事業への参加者数の増加、サービス利用者の利用回数の促進など創意工夫が図られたか。		A	利用者の健康状況や都合に合わせて、利用日や利用時間の変更に柔軟に対応しました。また、利用予定日に利用できない場合は、振替利用をお勧めし、利用を促進しました。 重度化により自力通所が困難な利用者に対して送迎サービスを行い、利用日を増やしました。	A	利用者のニーズにきめ細かく対応することで、利用回数の促進などを図られている。	利用者家族の高齢化に伴い、自力通所が困難な利用者に対して、送迎サービスを導入したことは、就労継続支援B型で行っている事業所は少ないので、自助努力されている点が評価できる。
< 課 題 >			高齢化を踏まえ、利用者の健康状況の把握はもちろん、利用者、家族の生活全体をとらえた支援体制が求められます。		利用者やその家族のニーズを把握し、課題に取り組む必要がある。	意見なし
<改善内容>			個別支援マップ台帳を改良し、利用者地域資源との関わりや生活面の課題について把握します。関係機関を巻き込んでチーム支援を行います。		個別支援マップを活用し、利用者支援をさらに向上させるよう努めてください。	意見なし

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西作業所	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 障害福祉課	
区 分		指定管理者自己評価結果 [指定管理者記入欄]		指定管理者一次評価 [市所管記入欄]		指定管理者二次評価 [外部評価者記入欄]
評価項目及びポイント		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	
1-3) 利用者の満足度		A		A		1-3) 利用者の満足度
① 利用者の満足度を把握するため、定期的にアンケート調査などを実施したか。		A	年度末アンケートの質問内容を見直し、聞き取り支援を行った結果、回収率が100%になりました。給食サービスに於いては、年度初めの嗜好調査・摂取調査アンケート、毎月のリクエストメニューアンケートを実施しました。	A	適切に行われている。	アンケートの回収率100%は素晴らしい。
②利用者アンケート調査の結果から、施設利用者ニーズや満足度を把握し、事業の改善等が得られたか。		A	アンケート結果を受けて、忘年会に他事業所のマジックショーを開催し、新年会は人気のビンゴゲームを行いました。疑問や不満は早い段階で解消できるように個別に話を聞きました。給食に関しては、リクエストの多かったメニューを献立に反映しました。	A	利用者のニーズを把握し、満足度の向上に努めている。	意見なし
③利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。		A	利用者のご意見・ご要望については、その都度お話を伺い丁寧に対応しました。相談内容については、記録に残し職員間で共有しました。	A	適切に行われている。	意見なし
④アンケート調査以外に、さまざまな手法で利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。		A	食堂に意見箱を設置していますが、面談や日々の会話の中で、意見を聴く機会が多かったです。体重増加の悩みを抱えている利用者が多く、腸活レシピを掲示したところ、好評をいただきました。要望については、その都度職員間で共有し丁寧に対応しました。	A	利用は少ないものの、意見箱を設置するなど、アンケート以外にも利用者のニーズの把握に努め、意向に沿った計画書を作成されている。	意見箱の設置を行い、利用者の希望に添った支援ができていたことは素晴らしい。
⑤サービスの質を向上させるため具体的な取り組みを行ったか。また、取り組みの結果、どのような効果が得られたか。		A	内部研修として感染症・虐待防止・BCPの研修と訓練を実施しました。グループワークなどで得られた気づきや知識を日々の支援に生かし、支援の質の向上を図りました。	A	適切に行われている。支援の質の向上が図られた。	意見なし
< 課 題 >			アンケートの質問内容が分かりにくい、回答がしにくいというご意見がまだあります。		意味が伝わりやすい、回答しやすいアンケートを行っていく必要がある。	意見なし
<改善内容>			答えやすいように質問の内容を見直すとともに、アンケート方法についても改善を図ります。		アンケートの内容を支援に反映できるよう努めてください。	意見なし
2 効率性の向上に関する取組み [効率性]		A		A		2 効率性の向上に関する取組み [効率性]
(2-1) 経費の節減		A		A		(2-1) 経費の節減
① 施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みが行われ、その効果が得られたか。		A	光熱費については、照明や空調など使用時以外はこまめにスイッチを切るなど節減に努めました。設備・器具の修繕についても可能な限り職員で行い経費節減を図りました。市の改修工事により、蛍光灯が全てLEDに変わりました。	A	適切に行われている。	意見なし
② 管理運営業務の遂行にあたり、業者発注や業務委託により行われる場合、適切な水準で行われ、経費が最小限となるような競争が行われたか。		A	業者発注や業務委託については、相見積もりを取り、より安価な業者と契約しました。	A	適切に行われている。	意見なし
< 課 題 >			施設の老朽化が進んでいるため、修繕箇所が多く、改修経費が必要となります。		昭和56年築のため、建物自体の老朽化がすすんでいる。	意見なし
<改善内容>			優先順位をつけて改修していきます。床の劣化など、緊急性が高いところは、職員が応急処置をして対応します。		必要に応じ、市所管課と協議し、適切に対応してください。	意見なし
(2-2) 収入の増加		A		A		(2-2) 収入の増加
① 収入を増加させるための具体的な方法の検討や取り組みを行ったか。		A	利用者増を目指し、事業所説明会への参加や広報活動に力を入れました。送迎サービスにより、通所が困難な利用者も安心安全に通所できるよう配慮しました。工賃収入を増加させるため、取引業者を新たに開拓するとともに、作業種目を増やし収益増を図りました。	A	利用者の希望に沿ったサービス提供に努め、作業の効率化や取引業者の精査など、収入確保を図る取り組みができています。	意見なし
②収入の増加など取り組みの効果が得られたか。		B	4月から定員を下回っていたため、収入は前年度に比べ減少しましたが、9月と11月に新規契約をし、送迎サービス利用者も増えたことで、出席率80%を維持しました。業績悪化で生産量が減少した企業があり、全体としては減収となりましたが、1月に新規企業との取引が始まり、作業量の確保はできました。	A	新規利用者の確保や、新たな企業との取引を開始するなど、効果的な取り組みができています。	意見なし
< 課 題 >			利用者・保護者の高齢化、障がいの重度化に伴う利用日数、契約者数の減少が予想されるため、さらなる新規利用者の確保が必要です。目標工賃を達成するために、目標工賃達成指導員が効果的に動く必要があります。		新規利用者を確保するため、事業の見直しを含めて効果的な取り組みを検討する必要があります。	意見なし

						A	優	良
						B	良	好
						C	課	題
						D	要	改
						善		
施設名	川西作業所	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 障害福祉課			
区 分		指定管理者自己評価結果 [指定管理者記入欄]		指定管理者一次評価 [市所管記入欄]		指定管理者二次評価 [外部評価者記入欄]		
評価項目及びポイント		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)			
＜改善内容＞		相談支援事業所や支援学校に、支援内容の充実をアピールできるように支援力を向上し、選ばれる施設を目指します。 全職員が情報を集約させることによって、目標工賃達成指導員が作業状況を把握し、利用者の意向に基づいた効率的な配置を行います。		関係機関との連携を密にし、新規利用者が増加するよう、具体的な取り組みをすすめてください。		意見なし		

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西作業所	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 障害福祉課	
区 分		指定管理者自己評価結果 [指定管理者記入欄]		指定管理者一次評価 [市所管記入欄]		指定管理者二次評価 [外部評価者記入欄]
評価項目及びポイント		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	
(2-3) 収支のバランスなど		A		A		(2-3) 収支のバランスなど
①収支のバランスは、適切であったか。		A	年度の後半で定員40人を確保し、出席率も約80%を維持したこと、欠員により人件費が抑えられたことで、収支のバランスは適切でした。 川西作業所としては、支出より収入が上回りましたが、小戸作業所は、合併前の就労継続支援B型の収入分が減っています。	A	適切に行われている。	意見なし
②費用対効果を考えながら、経費の効果的で効率的な執行が行われたか。		A	物品購入や修繕については、相見積もりを取り、機能上問題がない範囲で、より安価な物品購入及び修繕依頼に努めました。	A	適切に行われている。	意見なし
③収支の内容に不適切な点はなかったか。		A	収支の内容を理解し、適切に執行しました。	A	適切に行われている。	意見なし
< 課 題 >			高齢化、重度化が進み、病気や事故による欠席が想定されます。障がい特性や身体状況により、短時間利用や隔日利用の方が多く、今後さらに出席率が低下する見込みがあります。		利用者の出席率が安定するよう支援体制やプログラムなどの見直し・改善などを行う必要がある。	意見なし
<改善内容>			病気やけがで長期欠席にならないように、健康状況や身体状況にこれまで以上に目を配り、異変などについて早期に職員間で共有できる仕組みを作ります。		利用者の状態をしっかりと把握し、今後も適切な支援を行ってください。	意見なし
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み [適正性]		A		A		3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み [適正性]
(3-1) 管理運営の実施状況		A		A		(3-1) 管理運営の実施状況
①法令や市等の指導に基づき、施設の管理運営に、適切な人員配置をされていたか。		A	隔日勤務の職員を複数配置することで、長期休みでも抜けがないようにするなど、障害者総合支援法の指定基準に則り、適切に配置しました。	A	適切な人員配置が行われている。	意見なし
②法令や市等の指導に基づき、業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。		A	職員個別研修計画を作成し、全ての職員が年1回以上研修を受講しました。研修報告書を提供し職員間で内容を共有しました。 BCP研修では、机上訓練を実施し、災害時の具体的な動きをイメージできるよう努めました。 虐待防止・身体拘束にかかる研修は、内部の虐待防止委員会を中心に実施しました。	A	適切に行われている。	意見なし
③経費の節減やサービス提供の質など、管理運営が適切に行われていたか。		A	建物や設備の経年劣化については、可能な限り職員により改修を行いました。 個別支援計画を適宜見直し、関係機関との連携も密に行いながら、サービスの質の向上に努めました。	A	適切に行われている。	意見なし
④施設の良好な管理運営を進めるため、新たな取り組みについて、指定管理者自ら提案・検討を進め、実施されたか。		A	川西・小戸両作業所の職員間での日々の連絡会議や交流実習を実施し、お互いの業務内容や利用者の状況について理解を深めました。	A	工夫を凝らし、施設の良好な管理運営を図っている。	意見なし
< 課 題 >			川西・小戸領作業所間での交流実習参加職員も限定されているため、参加職員を広げていく必要があります。		職員全員の研修への参加機会を確保し、職員の能力向上に努める必要がある。	意見なし
<改善内容>			内部・外部研修を受講するとともに、小戸作業所での実習等を継続し、様々な障がい特性への理解を深め支援のスキルアップを図ります。		研修内容を職場全員で共有し、障がい特性の理解と支援の質の向上を図ってください。	意見なし

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西作業所	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 障害福祉課	
区 分		指定管理者自己評価結果 [指定管理者記入欄]		指定管理者一次評価 [市所管記入欄]		指定管理者二次評価 [外部評価者記入欄]
評価項目及びポイント		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	
(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など		A		A		(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など
①法令に沿った適正な事業の実施を行うだけでなく、チェック体制などの整備や機能をさせているか。		A	不明な点については最新の事業者ハンドブックでその都度確認し、必要に応じて川西市や阪神北県民局に照会をかけました。個別支援計画については、施設長がチェックし、職員全員が確認する体制を取りました。	A	適切に行われている。	意見なし
②施設利用者の個人情報保護などの取扱いが適切に行われているか。		A	法人の個人情報保護規定に則り、個人情報にかかる書類は、鍵のかかるロッカーに保管しています。持ち出しが必要な場合も必要最小限にとどめます。個人情報の利用については、契約時に利用者からの同意を頂いています。	A	適切に行われている。	意見なし
③日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されているか。		A	ヒヤリハット、事故報告書を全職員で共有し、事故を未然に防ぐための設備チェックを日々行いました。事故が起こった際は、ミーティングで原因と対策について話し合い、速やかに安全対策を実施しました。	A	適切に行われている。	意見なし
④防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であるか。		A	防犯対策としては、警備会社直通ボタン、防犯カメラを設置しています。年に2回小戸作業所とともに、消防訓練を実施しています。水害マニュアル・BCPについても適宜見直しを行い、その都度職員に周知しています。BCPについては、机上訓練を実施し、具体的なイメージを共有しました。	A	適切に行われている。	意見なし
⑤事故発生時や非常災害時の対応についてマニュアルを作成するなど適切な対応ができるように整備しているか。		A	災害時及び感染症のBCPを作成するとともに、事故発生マニュアル、緊急時マニュアル、災害マニュアル、不審者対応マニュアルを作成し、周知徹底を図っています。	A	適切に行われている。	意見なし
⑥利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮したか。			該当なし。		該当なし。	意見なし
⑦利用者が限定される施設では、利用者の選定を公平でかつ適切に実施したか。		A	障害種別に関わらず受け入れをしています。ご本人のご希望と適性、当作業所の適合性を判断し受け入れを決定しております。	A	適切に行われている。	意見なし
< 課 題 >			利用者の重度化、高齢化により、事故が増えています。事故を未然に防ぐ体制づくりが必要です。また、高齢利用者の今後の対応について検討が必要です。		重度化、高齢化する利用者への適切な対応のため、体制づくりが必要。	意見なし
<改善内容>			利用者の身体状況に合わせて、起こり得る危険と必要な支援や対応について職員間で話し合う場を定期的に設けます。		職員間での利用者情報や支援方法のさらなる共有を諮るなど、適切な支援に向けて取り組んでください。	意見なし
総 合 評 価		指定管理者自己評価結果 [指定管理者記入欄]		指定管理者一次評価 [市所管記入欄]		指定管理者二次評価 [外部評価者記入欄]
評価ランク		A		A		
・評価できる内容			目標工賃達成には至りませんでしたが、目標工賃達成指導員を中心に、新規企業の開拓や作業種の見直しにより平均工賃は向上することができました。 川西・小戸両作業所の毎日の連絡会議・交流実習を実施することで、お互いの業務内容、利用者状況を把握できました。広報誌「with」を発行し、地域の方へ活動内容を周知しました。		目標工賃は達成しなかったものの、工賃向上の取り組み自体は評価できる。	意見なし
・令和7年度に改善した内容			利用者の転倒事故等の増加を受けて、施設設備面の見直し、移動時等の見守り体制の強化を図りました。 川西・小戸の連絡会議・職員間交流実習を実施しました。個別支援マップ作成に向けて、地域生活の情報も収集するための支援マップ台帳を作り、利用者・家族に協力を依頼しました。		利用者の状況に合わせた、ハード・ソフト両面での見直しが図られている。	意見なし
・令和7年度に改善したことによる効果			小戸の職員にも利用者情報の共有がなされたことで、玄関など共用箇所での見守り体制が強化されました。 地域生活についての聞き取りで、近隣とのつながりを希望された利用者へ、社協内の担当を介して、民生委員をつなぐことができました。		利用者の見守り体制の強化が図られた。 利用者の状況に応じた対応を行うことで、適切な関係機関につなぐことができている。	意見なし
・問題があり次年度以降改善が必要な点			利用者の高齢化や重度化による転倒事故などが増えないように未然に防ぐ体制づくりが必要です。 利用者の高齢化や重度化により、利用日数の減少が進んでいます。延べ利用者数を増やすために新規利用者の確保が必要です。 支援マップ台帳の地域生活についての回答欄が空欄になっている箇所が多く必要な情報が収集できなかったため、項目や様式を見直す必要があります。		重度化や高齢化する利用者への対応が必要。 積極的に関係機関にPRするなどし、新規利用者の確保につなげる必要がある。	意見なし
・改善方法とその時期			利用者の身体状況の変化や施設内の危険箇所などについて職員が発信し、対応を考える場を週に1度設けます。 年度初めに、相談支援事業所や学校に連絡し、空き状況を伝えます。 支援マップ台帳については、職員間で見直したものを配布し、4月中に回収します。5月以降計画作成時期に台帳の記入のしやすさについて確認します。		利用者の安全管理と職員間の情報共有の強化を目指す重要な取り組みであると評価する。週次の検討の場を継続的に運用することで、早期のリスク把握と迅速な対策実施につなげてください。	意見なし

[記入上の留意点]

- 指定管理者は、自己評価記入欄に、市所管課は、一次評価記入欄に評価を記入いただきますようお願いいたします。
- 水色の表観覧にはドロップダウンで評価(A、B、C、D)が選択できます。評価欄の濃淡ピンク色の部分は、水色の部分に評価を入力すると自動的に総合評価が表示されます。